広報まきのはら
vol.218
令和元年11月15日発行

輝け！未来

宮本　結愛さん

みやもと・ゆあ

地頭方小6年　地頭方区

私は小さな子どもの世話をする仕事に就きたい
子どもたちの心を支える言葉をかけていきたい

「退院おめでとう」。看護師さんが言ってくれた言葉に、退院できるうれしさと別れる寂しさで、心がいっぱいになりました。５月に手術を受けた私にとって、看護師さんの言葉は心の支えでした。私は将来、小さな子どもの世話をする仕事に就きたいです。そして、子どもたちの心を支える言葉をかけていきたいです。

ペンを置いて―　編集幸記

▼先月の台風19号により、各地で甚大な被害が出ています。市内でも、1人の方が亡くなったほか、川の越水や内水氾濫による家屋の浸水被害が100件以上、土砂崩れによる道路への被害が数十件、各種産業への被害などがありました▼風雨のピークの午後5時前後には、市内の3つの河川が氾濫危険水位を超過。あと少し台風の進路がずれて雨が降り続けば、堤防が決壊していたかもしれません。当日、私はホームページなどで情報発信を行っていましたが、「堤防決壊の恐れ」の情報が入った時には、これまでにないような恐怖を感じました▼台風の季節は過ぎましたが、どのような災害が、いつ襲ってくるかは誰にもわかりません。今回の記憶が色あせないうちに、家族を守るために今できることを考え、備えておかなければならないと改めて思いました。（宏）

編集：牧之原市企画政策部情報交流課
〒421－0495
静岡県牧之原市静波447番地1
☎0548（23）0040
牧之原市URL：http://www.city.makinohara.shizuoka.jp
Eメール：seisaku@city.makinohara.shizuoka.jp